

『彼方此方、知り吾』

(あなたこなた、しりあ)

緋岡 篝作 (読み：ひおかかがり) (光丘=ヒカリガオカ アナグラム)



2017年度山口県高等学校演劇発表会最優秀賞受賞

2017年度中国地区高等学校演劇大会優良賞受賞

作品紹介

<生きる意味>

戦時下のシリアに迷いこんだ高校生と子どもたちのふれあいを描いた作品。

登場人物

9人～16人

上演許可はこちらをお願いします。

drama.club.at.hikari.city@gmail.com

この作品の趣旨を御理解いただいておりますら、

時代や上演団体に合わせて自由に改変いただいてもかまいません。

#1 2017年度中国大会提出脚本「彼方此方、知り吾」第1 2版

平成二十九年度山口県立光丘高校演劇部創作劇

あなたこなた し あ ひおかかがり
 『彼方此方、知り吾』 緋岡 篝

(光丘アナグラム)

キヤスト	フアティマ
あそう みづき	
浅生 深月	
あまみや はる	ジュアーナ
雨宮 晴	
こたま のぞみ	イサーム
児玉 望海	
だて まこ	フアティマの母
伊達 真子	
ふるさわ にいな	サーラ
古沢 新奈	
深月の母	サーラの母
深月の父	ハッサンの母
ジャーナリスト	
先生	

*光丘高校演劇部は、シリア出身の大学の先生にアラビア語を学び、セリフの斜体の部分はアラビア語で上演しました。

#1 母とボタン 音響1 月夜の浜辺 照明1 深月A 照明2 深月B

夏休み前の高校。放課後の社会科学教室で、深月が、中原中也の詩集を読んでいる。

お気に入りの『月夜の浜辺』のページを開き、詩を呟くうち、思いは一年前の母の亡くなった日に飛ぶ。

月夜の晩に、ボタンが一つ
 波打際に、落ちてみた。

それを拾って、役立てようと
 僕は思ったわけでもないが
 なぜだかそれを捨てるに忍びず
 僕はそれを、袂たもとにいれた。

舞台1 緞帳アップ

月夜の晩に、ボタンが一つ
 波打際に、落ちてみた。

それを拾って、役立てようと
 僕は思ったわけでもないが

月ほらに向かってそれは抛れず
 浪なみに向かってそれは抛れず
 僕はそれを、袂たもとに入れた。 ※一



#2 2017 年度中国大会提出脚本「彼方此方、知り吾」第12版

#1-1回想(先生)

教室の戸口で室内を見回す先生。深月を探している。

照明3 先生

先生 浅生深月、浅生深月。

深月 あ、はい。(先生のもとに近づく深月)

先生 お母さんが倒れちゃったんで。それでお父さんがすぐにタクシーで光病院まで来てほしいって。

深月 そんな……。だって、朝……

思いはさらにその朝に飛ぶ。

#1-2回想(母)

エプロンを付けた母と深月との登校前のやりとり。

照明4 お母さん

母 今日、久しぶりにたこパしたいんじゃないけど。

深月 なに、タコパ？

母 たこ焼きパーティー！

深月 若い子の真似して、無駄に短縮するのやめてよ。

母 まだ若いもん。

深月 てか夏にたこ焼きとか、暑くない？

母 あらそう？ 夏祭りでもいいつも、「たこ焼き、たこ焼き！」ってねだってたのは誰かな？

深月 まあ、いいけど。

母 もう深月、笑顔笑顔。(深月の頬に触れ、無理に笑顔を作ろうとする)

深月 (母の手を振り払い) やめてっっちゃ。

母 (深月の右腕を掴み) あ、袖のボタン取れそうになっちよる！

深月 ええよ。誰も見てないけえ。

母 貸して。(ボタンを引きちぎる)

深月 なんで取るん！

母 なくなったら困るけえ。

深月 あ、今日部活あるけ、帰り遅くなるかも。

母 ええっ？ お母さんが我慢できんくなつて全部食べ終わらんうちに帰ってきてよ！

深月 太るよ。(にやり)

母 大丈夫。(お腹をぼんと叩いて) ジャスマンダイエットしちよるけえ。

深月 (決まり文句のように) 無駄な努力！ ふふっ、ジャスマンって？……

母 またそんなん言う。

深月 じゃあね、もう行く！

母 行ってらっしゃい、帰ったらボタンつけるけえね！

音響2 月夜の浜辺

照明5 深月

#3 2017 年度中国大会提出脚本「彼方此方、知り吾」第1 2版

月夜の晩に、拾ったボタンは
指先に沁み、心に沁みた。 ※²

手を振る母、応える深月。そのまま思いは病院に駆けつけたときに飛ぶ。

#1-3回想(父) 音響3 足音 照明6 お父さん

病院の廊下に響く深月の靴音。集中治療室の前で何も出来ずにおろおろと立つ父。

深月 お父さん……。

父 深月。脳の血管が破裂したらしいんだ…… 音響4 月夜の浜辺 照明7 深月

月夜の晩に、拾ったボタンは
どうしてそれが、捨てられようか？ ※³

回想終了

中原中也の詩に入り込む深月。

#2 さしすせそのし 照明8 教室

深月のクラスメイトで、同じ壁新聞作成班(2班)の晴が社会科教室に入ってくる。晴は、寡黙な深月とは話したことがなかったため、そこにとどまるかどうか悩んだ後、思い切って深月に話しかける。

晴 (詩集を覗き込み) すっげえ、詩集？ ロマンチック。

深月 そんなんじゃないし。……「シ」

晴 (気まずそうに) 「死」？ お母さんの……

深月 は？

晴 あ、ごめん。去年お母さんが亡くなって呼び出されとったの、見たけえさ……。

深月 そんな全然関係ないし。壁新聞、私ら「シ」で始まるものやろ、じゃけえ「詩」。

晴 「シ」？ ああ、「詩」！ 詩かあ。(深月の隣の席に座る)

深月 別に他のあつたらええけど。

晴 いや、ええと思う、すっごくええと思うよ、詩。(話題が見つからず)……浅生さんって下の名前

前なんだっけ？

深月 (無愛想に) 大した名前じゃないし。

晴 (無理に明るく、ノリノリで) ええじゃん、教えてよ。

深月 ……深月。

晴 (感動したかのように) 美しい月？

深月 (激しく否定して) 私美しくないけえ。深い月。沈んじゃってる月。

晴 (撃沈) ……沈んじゃってるんだ……(必死で話題を探して) 私、深月と同じ班になるとは思わなかったなあ。

深月 (暗く) ……ごめん、私なんかが一緒で。

#4 2017 年度中国大会提出脚本「彼方此方、知り吾」第12版

晴 (過剰に明るく) 気にせんで。私らどうせ余り者やけえさ。
深月 (ぼそっと) 余り者って…。
晴 (余り者という言葉の意味に気づいて) あ、いや、そういう意味じゃなくて…
晴 いつも連んでいる望海が、浴衣を身につけ、帯を持って登場。
望海 (イライラと叫びながら) 締切今日とか、ありえんし、何なんあの眼鏡。夏祭りどうしてくれるん。(一番奥の席に着く)
晴 (荷物をまとめて、望海の隣の席に移動しながら、いつもの悪ぶった口調で) ちよっと望海！ 遅かったじゃん、あたし、めっちゃ孤独やったんよ。
深月 (ぼそっと) 孤独？
晴 (深月の言葉に一瞬戸惑って停止。大げさに望海の浴衣を指さし) ああ、もう着ちよるん！ 当たり前じゃん。せっかく親に内緒で持ってきたのに。
晴 親に言いよ。
望海 言ったら絶対行かしてくれんもん。
晴 何で？
望海 男と遊ぶって決めつけるんちゃ。
晴 無いじゃろ。
望海 晴、帯結んでね。私、自分じゃあよう結ばんけえさ。
晴 えっ…私帯結びとかできんよ。
望海 (驚いて) 茶道部やないん？
晴 そうやけど、私の作り帯やけえさ…
望海 (むっとして) 帯も結べんのん？
深月 (ぼそっと) 自分ができんのに人責めるん。
望海 は？
晴 おおっ、シツキ！
深月 深月。
晴 (深月が帯結びができることを思い出して、嬉しそうに) 深月。沈んじやってる月っ！
深月 深い月。
晴 (ごまかし笑い) あははっ、文化祭の時、皆の帯結びやってくれとったじゃん。
深月 (晴の言葉が終わる前に) 私嫌よ。
望海 (突然手のひらを返したような猫撫で声で) やってくれたら壁新聞頑張るけえさ、お願い、もう、お願いっ。
深月 (必死で) 無理…無理！ 無理だっ！
望海 (強くドスを聞かせて) 結んでよ！ おくねくがしい。

晴 (必死の形相で、深月に目で訴えて) お願い。
深月 ちっ。(舌打ち)
望海 (深月の舌打ちに気づいて) は?
深月 ……どうなっても知らんよ。
望海 全然大丈夫。
晴 良かったじゃん、望海。

深月、望海の帯を結び始める。望海、深月に帯を結んでもらいながら、晴とおしゃべりを続ける。

望海 今日どこ回る?
晴 どこ行く?
望海 射的と金魚すくい。
晴 いいじゃん。
望海 村上君、射的得意なんて。
晴 撃ち抜かれないじゃろ。
望海 何を?
晴 望海のハート。
望海 (照れて) もおやめてよー。
晴 えへへ、ドウドウドウドウン (銃を撃つ真似)。
望海 (最初は燥ぐが、突然むっとして) 野球部大会前なんじゃけえ来れるわけないじゃん。やめてよ。
晴 ごめんごめんごめん。二人でインスタ映えスポット制覇しようや、浴衣で!

深月、帯結びをしながら、母に浴衣を着せてもらっていた時のことを思い出す。
照明9 浴衣
#2-1回想(浴衣)

母 いつの間に、こんなに大きくなったん。浴衣着たら、もうええお姉さんじゃねえ。
深月 (照れて) そんな言うんなら、もう脱ぐ。
母 だめ。折角日本に生まれたんじゃけえ、季節季節の事ちゃんと味わわんと、もったいないじゃろ?
深月 下駄、足が痛くなるけえ嫌。サンダルでもいい?
母 貸してごらん。(深月の下駄を履いて) 大きな足のお母さんが履いちやげたら、もう痛くならん
けえ。**回想終了**
照明10 教室

望海 (晴に) あの仕切り屋の学級委員長の名前なんやっただけ。ダシマキタマゴみたいな名前の。
晴 伊達真子。
望海 あいつ、何様なん、「さしすせそ」って。

晴 三組じゃけえ「さしすせそ」のテーマでやるんて。

望海 なんそれ。あ、晴、浴衣は？

晴 ロッカーに置いちよる。

望海 えー着ちよきいよ。遅くなるやん。

晴 すぐ着るっちゃ。

深月 (帯を結び終えて) 出来たけど。

望海 (深月に) さんきゅ！(ふざけて決めポーズ) どう？

晴 似合う。

望海 でしょ。(突然大声を出して) ああっ！「女子力」ってテーマどうよ！

晴 「シ」じゃないじゃん。

望海 「ザジズゼゾ」の「ジ」。

晴 「ジャジュジョ」の「ジョ」。

深月 ……あの、女子力についてやるなら帰る……。役立てんし……。

深月、立ち去ろうとする。

望海 (声を荒げて) 帯結んで貰って悪いけどさ、あんたって、いつもそうやってすぐ逃げるんやね。

深月 今初めてやけど。

望海 世の中の不幸を全部背負つとるような暗い顔してさ、周りを嫌な気分させて嬉しい？

深月突然振り返って、黙って望海に近づく。その様子を見て、晴がおびえる。

深月 私、迷惑かけたことある？

教室の外の廊下では、同じ壁新聞作成班の新奈が、自分自身に気合いを入れて、社会科教室に入ろうと
している。

新奈 (自分自身に気合いを入れるために) よし！

望海 (深月に答えて) そのマイナスオーラが迷惑なの。

新奈、教室を覗くと、深月と望海が対峙しているので、ちょっとひるむ。

晴 (二人を取りなそうと) 深月はさ、詩がやりたいんよね！？

深月 (冷たく) 別にそういうわけじゃ……。ぶつぶつ言いながら、もといた席に戻る

#7 2017年度中国大会提出脚本「彼方此方、知り吾」第12版

晴、ずつこける。新奈、すごい勢いで登場。

新奈 (やたらに明るく) ごめんごめんごめんごめん！ 英語のノート提出で先生につかま
つとったんよー。はい、古沢新奈、十六歳、よろしくお願いします！
望海 うっぎ、知っちゃるわ。

新奈、望海の言葉にひるむが、密かにガッツポーズで自分を鼓舞しようとする。
学級委員長の真子が、息を切らせて気忙しく入ってくる。

望海 出た、ダテマキ。

晴 (望海を訂正して) 伊達真子。

真子 もうあと二班だけなんだけど、少しは形になってきた？ 壁新聞。

望海 (息の切れた真子をからかって) 何せえぜえしよん？

真子 (望海を見て) 何その格好。

望海 夏祭り行くけえさ。

真子 行けると思ってるの？

晴 (望海と真子の険悪な空気を取りなそうと) 今テーマについて考えてて……

真子 まだテーマ？

望海 「女子力！」ってテーマでええよね。

真子 何その低レベルなテーマ。

望海 (かちんときて) 低レベル？

真子 私たちは勝ちに行くって決めたの。何をすべきか分かるでしょ。

晴 深月が「詩」って。

真子 そうよ、「シ」といえば、何？

深月 「詩」

真子 だから何？

深月 (中也の描かれた詩集を差し出して) 「詩」！

真子 (表紙の中也を見て) 誰これ？

晴 (嬉しそうに) 深月！

深月 これは中也。

真子 中原中也ね。

晴 そう！

深月 (怒濤の如く語り出す) 山口出身の詩人やし、言葉選びが繊細なんよね。オノマトペを上手く利
かせてて、響きがすごい綺麗で、漢字もね、当て字が多んだけどそれがまたいいんだよね……
望海 嫌だ……嫌だ！

#8 2017 年度中国大会提出脚本「彼方此方、知り吾」第12版

新奈 私は、「生きるべきか死ぬべきか、それが問題だ！」の「死」。歴史に残る美しい死に方についてやりたいんやけどねえ。

望海 絶対嫌だ！

深月 ……嫌。

新奈 えええええつ！

真子 もう！ もっと社会派のテーマをやってほしいの。

新奈 「生と死」の「死」って根源的な問題じゃん。社会派じゃん。(ぶつぶつ……)

深月 (ぼそっと) 嫌だ。

真子 一班はサウジアラビア、三班はスーダン、四班はセルビア、五班はソマリアなの。何をすべきか分かるでしょ？

望海 どこかの国についてやれってこと？

真子 (ポーズをとって) 正解。

晴 シアトルとか？

深月 (ぼそっと) 国じゃないし。

晴 シカゴ？

新奈 (はしゃいで) 惜しい！ どっちもアメリカ。

晴 (どや顔で) シンガポール！

新奈 (さらに嬉しくなって) ピンポーン！

晴 (戯けてマールライオンの真似をして) マールライオン。

真子 だから、セルビア、ソマリアって来たら、シンガポールじゃなくて、シリアでしょ？

晴 ああ、牛乳かけて食べるやつね。

新奈 それはシリアル。

真子 真子の話に興味を失って、晴のバッグから勝手にメイク道具を出してメイクを始めていた望海、晴のあまりのボケように吹き出す。

晴 (新奈の頭をどついて) 真面目かつ！

新奈 それはシリアル。

真子 (英語の発音で) No! Serious!

新奈 シアリアル？

望海 (晴に) メイク道具借りちよる。

晴 いいよ。

真子 メイク、校則違反なんだけど。

望海 知っちよる。

晴 (陰悪な空気になってはまずいと) シリアってどこにあるんやったっけ？

#9 2017 年度中国大会提出脚本「彼方此方、知り吾」第12版

真子 ニュースとか見ないの？
晴 いや、見るけどさ、どうでもいいことって、右から左に抜けてくじゃん。

晴、右耳から左耳にものが抜けて行く様子をジェスチャーでやり、望海にあたってしまう。望海の口紅がはみ出す。晴、慌てて手を合わせる。

真子 どうでもいいこと？

新奈 トルコとイラクの間。

真子 (ポーズをとって) 正解。

晴 ああ、そっちね。

望海 (メイクをするために鏡を覗いたまま晴に) ほんとに分かつちよん？

晴 分かつちよるよ、遠いところっていうのは。

望海 あれやない？ なんやったつけえあの、怖いやつがおるところ。……アイス！

深月 アイエス。

真子 (ポーズをとって) 正解。

新奈 イスラム国。

真子 もともとはね、アラブの春っていう民主化運動がアラブ各地で起きて……

晴 アラブのハル！ あ、いや私はニホンのハルか。

新奈 (戯けて) 頭お花畑！

晴 言ったな！

晴、新奈じゃれ合う。

真子 アラブの春の影響でシリアでも、一般市民が、独裁政権に対して自由を求めるデモを始めたの。

新奈 (デモの真似をして拳を上げ) フリーダム。

真子 (英語の発音で) No! Freedom!

晴 フリーダムってなんだっけ？

新奈 自由。

真子 (ポーズをとって) 正解。

晴 (新奈を真似て) 自由自由！

真子 だけど、独裁政権が市民を武力で弾圧しちゃったの。

晴 自由……(真子に手を振り落とされて) 酷い…。

真子 それに反発した市民の中から、武器を持って戦い始める人たちが出てきて、

晴・新奈 自由、じゆう……(銃の構えをして) 銃！

真子 それで内戦が起きたんだ。反政府軍は大多数のスニー派。政権側は少数派のアラウイー派だか

ら、政権手放したらひどい目にあうと思ってるのかも。

新奈 歴史を遡ればアラウイー派もひどい目にあつとるけえね。

真子 周辺の国々も自分たちの利害に合わせて干渉するから内戦は複雑になっていくばかりで、そのうちテロ集団ISが来たつて訳。

望海 それつて解決する見込みあるん？

深月 宗教絡んじやうとね。

晴 日本みたいに、お正月は神社、結婚式とかクリスマスは教会、死んだらお寺つて感じで仲良くすればいいのにな。

新奈 八百万の神、いいよね。どこにでも神が宿るんだもん。机の神様、メガネの神様、浴衣の神様！

(周りの物に宿る神々に呼びかける)

望海 (新奈の振る舞いに) やめるやめるこつち来んな。触んなつちや、気持ち悪！

晴 新奈は、妖精みたいやね。

新奈 あ、バレた？ 私、神様の使いなんちゃ！

望海 (新奈の言葉に呆れて) 痛つ……。

深月、八百万の神様に触発されて、幼い頃母とともにお宮参りしたことを思い出す。

照明11 お参り

#2-2回想(お参り)

母と幼い深月がお宮参りをしている。

母 はい。ぱちん、ぱちん二回ね。

深月 なんで、手叩くん？

母 神様に、こつちを見てくださいつてお願いするんよ。

深月 神様つて本当におるん？

母 おるよ。お母さんが、神様をお願いしたけえ、深月は生まれてきてくれたんよ。

深月 うん。

母の言葉に笑顔になる深月。母に手を引かれ階段を下りる。

深月、思い出に笑顔になるが、一瞬にして顔を強ばらせる。

回想終了
照明12 教室

深月 ……神様なんているわけない。

望海 (深月の言動を煩わしく感じて) 出ました、中二病。

新奈 (自分のことを言われたと思ひ) 私、永遠の十四歳めざしてまゝす。

真子 違うよ。神様が居過ぎるから揉めるのよ。

新奈 それぞれの神様が違うのがトラブルの素なんよねえ。

真子 そう！ とりあえずシリアのDVD作つてきたから見て。

真子、DVDをデッキにセットする。デッキは舞台端中やや下手。その上に大画面がある設定。

望海 壁新聞ごときでDVD? 真面目かよ。

晴 真面目かつ!

新奈 シリアス。

真子 (英語の発音で) No.1 Serious!

望海 ウィキペディアでも適当に写しとけばよくない?

深月 シリアで決まりなん? 私賛成してない。

望海 それな。シリアなんて私らあには全然関係ないと思うんですけど。

真子 これを見てもそれが言える?

#3茶色い戦争

#3-1DVD(難民)

真子が動画を再生すると同時に、舞台上にDVDの映像を再現。爆音が鳴り響き、国境に向けて逃げようとする人々が大声で叫んでいる。

音響5 What About Us

音響6 サークス

照明13 国境

深月の心中に鳴り響く、中原中也の『サーカス』が爆音とともに聞こえてくる。

音響7 爆発音

舞台2 プロジェクター「茶色い戦争」開始

幾時代かがありました

茶色い戦争ありました

幾時代かがありました

冬は疾風吹きました

幾時代かがありました

今夜此処での一と般盛り

今夜此処での一と般盛り ※4

頭逆さに手を垂れて

汚れ木綿の屋蓋のもと

ゆあーん ゆよーん ゆやゆよん ※5

屋外は真ツ闇 闇の闇

夜は劫々と更けます

落下傘奴のノスタルジアと

ゆあーん ゆよーん ゆやゆよん ※6

舞台3 プロジェクター「茶色い戦争」終了

シリアの人々、国境に辿りつき、隣国に入れてもらおうともがく。

難民たち

お願い、入れて。痛い。助けて。怪我をしてるんだぞ。手足もがえるの。みんなを助けてよ、殺されちゃう。見てないで助けてー

難民たち、国境を越えられる他の場所を求めて去る。終了

照明14 教室

望海 ……やだ、(けっこう応えているのに、わざと戯けて)怖い。

晴 (望海に合わせて) あんなすがるような目で見られてもね。

真子 国境を越えようとしてる難民。

晴 難民かあ。

望海 (晴に) 分かっちゃよん？

晴 わかっちゃよるよ！

真子 500万人以上のシリア人が国外に逃げてるの。

新奈 シリアの四分の一やけえね、周りの国も困るよね。

真子 困る？

望海 あ、そっか。九州の人が助けに来てくれえって韓国とか台湾に行くって感じかあ。

新奈 (ノリ良く) そうそう！

深月 (ぼそっと) ありえんけどね。

晴 (盛り上げようと) でもさ、中国なら大きくて、まだ入れるスペースあるかもよ？

望海 そういう問題じゃないやろ。

真子 それがこの動画を見た感想？ この人たちは、何十キロも歩いてきたのよ。いつ殺されるかわからない中よ。なんとかしてあげなきゃって思わない？

望海 じゃあダメマコはなにかできるんですか。

真子 世界の国々もつと難民を受け入れるべきなのよ。

望海 無理だよ、だって私総理大臣じゃないもん。それにいくら日本が難民を受け入れたとしても、あつちの人もこつちには来たくないじやろ、違いすぎるし。

新奈 実際さ、隣の人がいきなり、こうやって、ぱさ、ぱさ(礼拝を真似る)ってやり始めるんよ。

晴 (笑いながら) 怖い。

深月 怖くないよ。私、ディズニーで見たもん。

望海 アラジンやろ。

深月 違う。アトラクション並んでた時に後ろに居たイスラム教徒っぽい人が、急に敷物広げてお祈り

始めたの。

新奈 うわ、見てみたい！ 周りの人、どんな顔しちゃった？

望海 いやいや、怖いよ。私、イスラムの人、みんなテロリストに見えるんだもん。

深月 それ酷いやろ。

望海、深月の言葉にぎくつとする。

晴 (望海の調子に合わせて) 分かる分かる、私もさ、イスラムの人見ると腰に爆弾つけてないか確認するもん。

深月 (ぼそっと) そこまで言う？

望海 (深月を意識して) いや、それはない。見たことないやろ、イスラム教徒。

晴 えへへ……ばれた？

望海 ばればれ。

真子 (怒って) イスラム教徒とISは全然違うから。テロ起こしてるの、ISだから。

新奈 ……ナチスがユダヤ人を虐殺しちよった時、ドイツの人たちが「あいつユダヤじゃない？」「やばい、やばい」ってやりよったのと同じことしよる気がする、イスラムの人らあに對して。いや違うから。私らイスラムの人迫害なんてしてないから。頑張ってるって思っちゃよるから。

晴 頑張ってる！

真子 ……浅生さんは？

晴 深月！

真子 深月はどう思った？ この動画を見て、どう思った？

深月 戦争って茶色いんやなって思った。

望海 茶色？ (吹き出して) 戦争が茶色？ なに言いよん。(大笑い) 茶色？

真子 は？

晴 (取りなすように) アラブじゃけえね、砂漠じゃん。

新奈 セピア色に見えるんやない？ (ひらひらと舞って) 人の命の輝きは。

深月 (新奈の言葉に嬉しくなって) 中原中也も言っとるんよね、「茶色い戦争ありました」って。

新奈 うん。血も固まると茶色いけえね。やっぱ戦争は茶色かも！

真子 何それ。色とか、どうでもいいでしょ？ 人が死んでるのに、戦争は茶色？ 頭、大丈夫？

深月 すいませんね、撤回します。

望海 (茶化して) 茶色！

真子 私達が何とかしないと、世界は変わらないんだよ。

深月 私達が何かしても世界は変わらないよ！

新奈 同じ人間なのに、生まれるところによって、幸福度って全然違うんやねえ。

深月・望海 でもさ、

望海 ……日本に生まれたからって、幸せとは限らなくない？

深月 うん！ (望海の言葉に頷く)

晴 (まじまじと望海を見て) 望海、幸せじゃないん？

望海 (焦って) 私がどうかじゃなくて……お金がないとか……家族が崩壊しちよるとか……精神的に病んじよるとかさ、いろいろあるじゃん。

#14 2017年度中国大会提出脚本「彼方此方、知り吾」第12版

深月 ……私、正直他人の事なんかどうだっていい。
望海 ……（失笑）
真子 なにそれ。
深月 ……自分のこともやけど。
望海 はあ……？（呆れて深月を冷たい目で見る）
真子 あんたたちは、平和ボケしてんのよ。シリアは六年も戦争してんの。いつ死ぬか分かんないんだよ。死の恐怖以上の不幸がどこにあるっていうの。（リモコンを押す）

#3-2 DVD (埋葬)

音響 8 What About Us

舞台 4 プロジェクター「お墓」開始

画面の中、男が遺体（ハッサン）を埋めている。その側で、ハッサンの母が泣き叫び、それを友人が止めている。照明15 お墓

ハ母 ハッサンを埋めないで。埋めるなら、私も埋めて。
ハ友 ハッサンは善い行いをしたの。一緒に祈りましょう。終了

晴 すごい数のお墓やね。

照明16 教室+お墓

新奈 あのひとつひとつにドラマがあるんよね。

望海 やめてよ、なんか、ぞっとする！ あの数の人生とか……

晴 そのまま埋めるんやね。

真子 イスラム教徒は復活のために体が必要だから。

新奈 土葬だったら火の玉ポコポコ出てきそうやね！

晴 そんな怖いこと言わんでよ。

照明17 教室

舞台5 プロジェクター「お墓」終了

新奈 ああ、この学校出るらしいよ。西側のトイレ。

晴 ちよっとやめてよ。西側のトイレ近いんじゃけ！

真子 そういえば、この学校戦中は死体の焼き場だったらしいし。

晴 こんなん観よつたら、変なのが寄ってくるんじやないん？

深月 （ぼそっと）私たちだっていつ死ぬか分かんないよ。

望海 出ました！

晴 （震えおののいて）なにがああ！

望海 中二病。

晴 もおとおお！

新奈 （晴にお菓子を差し出して）出ました！

晴 なにいいいいいい？ ああ、お菓子？（開けて食べ始める）

舞台A ロスコ

真子 お菓子、校則違反なんだけど。

新奈 腹が減っては戦はできんじやろ？

望海 嫌でも戦の動画見せられとるじゃん。
晴 うわっ、くさっ、このお菓子、煙臭い。
新奈 違うつちゃ。ほら、裏のおじさんがまた草焼いちよるんやろ。
望海 まじ、くさっ！

深月の思いは火葬場の父とのやりとりに飛んでいた。 照明18 煙A

#3-3回想(煙) 音響9 煙 舞台6 プロジェクター「煙」開始

深月、深月の父、火葬場の煙を眺めている。

ユラユラと曇れる空を指してゆく淡き煙よどこまでゆくか ※∞ 照明19 煙B

父 母さんは空から深月を見守ってくれちよるけえ、父さんと一緒に頑張ろうな。

深月 ……何を？

父 え？

深月 何を頑張るん？ 何を頑張ったらいん？

父 そりゃ、何でもかんでも。母さんいなくても、父さんと二人でご飯食べんにやいけんし、勉強も

頑張らんやいけんし。

深月 頑張っても、母さんは……。

父 頑張ろうな！ (自分の腹を押さえて) こんな時にも腹の虫は鳴くんだなあ……。

深月、父の言葉にがつくりと肩を落とす。 回想終了 照明20 教室 舞台7 プロジェクター「煙」終了

晴 (お菓子を食べながら) よくこんな動画見ながら、食べれるよね。

望海 晴もね。

晴 (戯けて) てへ！

新奈 望海は？

望海 プチ断食中やけえ。

晴 おおっ、イスラム教！

望海 ダイエット。

深月 (ダイエットと聞いて母との会話を思い出し反射的に) 無駄な努力……。 (慌てて口を押える)

望海 (深月にいらついて) 開き直って努力せん奴、一番嫌い。

新奈 (深月にお菓子を差し出して) 深月も食べた方がええよ。お腹すいたらネガティブになるけえさ。

深月 いい。

望海 腹減らんでもネガティブじゃん。

深月 何か。

望海 別に。

新奈 (真子にお菓子差し出して) ダテマコは？

真子 校則違反。

晴 真面目かつ！

新奈 シリアース！

真子 真面目に見て！

#3-4 DVD (ジャーナリスト)

画面の中、カメラを構えたジャーナリストが映し出される。ジャーナリストの後ろにシリアの子どもが現れる。
照明21 ジャーナリスト

ジャーナリスト ここはシリア、アレppo。戦闘により、住居はすでに廃墟と化していますが、ここでひっそりと暮らしている人々がいます。ここでの生活は、いつ攻撃されるかわからない恐怖と常に隣合わせで……
音響10 レンガ

ジャーナリスト、物音に気づき、緊張して振り返る。シリアの子、カメラを見て両手を挙げる。

望海 なんで手上げちよるん？

真子 カメラを銃と勘違いしてるの。

晴 (手を上げた少女の顔を見て) 可愛い！

ジャーナリスト かわいい……。お話聞いてもいいかな。あ、これ銃じゃないよ。

シリアの子、逃げる。
音響11 爆発音・衝撃音 ジャーナリスト、砲撃で飛んだ破片を受け倒れる。

終了
照明22 教室 同時に窓から砂埃が入る。

望海 うわっ！

晴 なにこれ、砂埃？

新奈 (窓の外を見て) もおおお、陸上部のグラウンド整備？

望海 (真子を睨んで) なんて、こんな動画見せるん！

深月の心中に中原中也の詩の一節が鳴り響く。
音響12 汚れつちまつた悲しみに
照明23 砂埃

汚れつちまつた悲しみは
なにのぞむなくねがふなく
汚れつちまつた悲しみは
倦怠けだのうちに死を夢ゆめむ ※
照明24 教室

深月 (つい、声に出してしまつて) ……ジャーナリストになつて死ぬか。

望海 (深月に呆れて) はあ、ええけえ(もういいから)。

真子 ジャーナリストが死に行くみたいと言わないでくれる。

新奈 分かる! 生きちよるつて感じたいんよねえ。私もそんな人生に憧れる!

深月 そんなじゃ全然ないけえ。

真子 この人は命をかけてシリアのことを伝えようとしたんだよ。

晴 誰に伝えるん?

真子 私達。

晴 (調子に乗つて) 少なくとも私らあじゃないかな。だつて伝わってないんやもん。

新奈 (戯けて) 残念。

望海 (晴に) 勝手に一緒にせんで。

真子 ジャーナリストが真実を伝えなくなったとき、どんな悲劇が起きるか、あんなたちは分かつてないのよ。(リモコンを押す)

#3-5 DVD① (自由の女神)

画面の中。シリアの女子大生サーラが頭にローレルを被りレースを纏つて登場。ヒジャブが乱れ、常軌を逸しているのが分かる。BGMにはシリアのデモのシュプレヒコールが鳴り響いている。

音響13 What About Us

照明25 狂った人々A

サーラ (自由の女神を真似て) リバティー!

望海 この人何したん?

サーラ (まるで望海に答えているかのように) 私は自由が欲しかっただけ。

サーラ、突然うずくまり、笑つたり、泣いたり、彼方此方を見回したり……。

真子 デモに参加しただけ。

晴 なんでこんななつちよん?

真子 拷問を受けた仲間に参加したことをばらされて、ひどい仕打ちを受けたの。

#3-5 DVD② (乱射)

画面の中。女子大生の映像にオーバーラップして流れる映像。銃を乱射する兵士登場。

音響14 マシンガン

兵士 (見えない敵に銃を乱射) 仕方なかったんだ。あの時やらなきや、俺は殺されてた。(見えない

誰かに) もう、どっか行ってくれ。

兵士、銃を抱え、震えて縮こまる。

深月 自由って……そんなに熱くなってまで求めるもの？

サーラ (まるで深月に答えるかのように) そうよね……何のための自由だったんだろう。

深月、サーラに肩を抱かれたような気配を感じて、ぞっとする。

照明26 教室+狂った人々

深月 (何かに駆られたかのように強く) 熱くなって求めんといけん自由なら、私は要らん。

望海 あんた自分が自由じゃけえ言えるんじゃないん。その言い方どうなん。

深海 ……いや別に。

望海 出ました、別に。

晴 私分かるよ。自由をもっと! って求めんかったらこんなことにはならんかったんじゃないかってことよね。

真子 自由なんていらないうって言うの？

晴 いやいやいやいや、てゆうか、それまでシリア、普通やったんやろ？

真子 普通？

晴 デモなんて起こさなかったら内戦も起きんかったってことよね？

真子 デモをした人たちが悪いっていうの? 言いたいことを言えないまま我慢して生きろっていうの?

晴 いやそういうことじゃなくって……

照明27 狂った人々A

サ母 (突然登場する) もういいの、サーラ! (かぶり物をあわてて取り上げ) もういいの! おうちに帰ろう。ごめんね。もういいのよ、ごめんね……。 (サーラを抱いて連れ帰る) ①終了

新奈 私達が今自由なんも、それまでにいっぱい血が流されてきたってことやね。

照明28 狂った人々B
音響15 What About Us

兵士 俺にはもう元の生活に戻る権利はないのか。誰だ。(銃を乱射)

音響16 マシンガン

俺だってやれって言われたから。(銃を乱射)

音響17 マシンガン

許してくれ。音響18 銃声・窓ガラス
②終了

兵士、撃たれ倒れると同時に、窓ガラスの割れる音が鳴り響き、緊張が走る。真子、リモコンを停止する。教室に野球ボールが転がる。照明29 教室

一同 きゃあ!

晴 なんて私らが撃たれるん?

新奈 あ、野球ボール！（ボールを拾い上げる）。

望海 野球ボール？（安堵の吐息）私、村上君に渡してくるっ！

真子 浴衣だよ？

望海 チャンス！

晴 リア充チャンス。

真子 リアじゅう？ 獣？ 毛むくじやらになりたいの？

晴 現役JK、まじか。

新奈 真面目か。

望海 あのね、リア充っていうのは、リアルに充実してるの略なんじゃけど。

真子 ああ、そういうこと。じゃあ私、獣だ。

晴 現役JK、まじか。

新奈 え？ ホントに？

望海 何で真子におって、私にはおらんのか？ 村上くん。

望海、野球ボールを持って、晴を連れて出ていく

新奈 村上一郎、十七歳。百八十二センチ。七十六キロ。乙女座。塩麴顔のベビーフェイス。

深月・真子 塩麴顔？

新奈 発酵してるから。

深月・真子（顔を見合せて）発酵？

新奈 野球部一のモテ男、括弧、面食い！

真子 望海、青春だね。獣になれるかな。

新奈 しかし、私と付き合っています。うふふ！

真子 ええっ？ 言ってあげなよ。

新奈 夢を見るのは自由でしょ。

深月 ふふ、痛い目に遭ってほしい、望海。

真子 ほんと。

新奈 えー？ 望海も苦労しとるんよ。

真子 まじ？

新奈 児玉望海。ニックネーム新幹線。

深月 笑える。

新奈 わき目も振らずに突っ走る。二つのバイトを掛け持っている。（深月に微笑む）朝は新聞配達。夕方は野球部行きつけ〇×うどんの皿洗い。

深月 ……！

深月、望海が苦勞していることを知り、呆然とする。

真子 なるほど、麵食い。

新奈 じゃろ？

真子 っつて、何でそんな知ってるの。

新奈 私の夢はジャーナリストだから。うふふ。

真子 あんたも？ うふふじゃないよ。それならもつと努力しなきや。

新奈 知識があるだけじゃジャーナリストにはなれんのよ。(真子の決めポーズを真似る)。人間を觀なきや。

真子 私？ 見えます。

望海と晴が入ってくる。望海、見るからにしよんぼりしている。

真子 渡せなかったんだ。

晴 村上君に到達する前に金光先生に捕まった。

望海 その上怒られた、「なんで浴衣着ちよるんか」っつて。

真子 当然よね。ガラス割れたこと先生に言った？

晴 忘れちよった。

真子 何やってんの。(リモコンを押す) 2405

#3-7 DVD (樽爆弾)

舞台B ロスコN

画面の中。傷ついた人たちが病院を指して歩いている。

音響19 爆発音

照明30 病院A

人々 病院はここだ。今の何？ 樽爆弾。そこは？ (こつちもだめ、壁が崩れて 目が見えない。誰か助けて。腕が。痛い。)

晴 なんなんこれ？ 照明31 教室+病院

真子 樽爆弾。コントロールが効かない爆弾だから、兵士だけじゃなくて普通の市民もたくさん犠牲になってるんだって。

望海 普通の人に爆弾落とすっつてどうなっちゃん？

深月 命が軽すぎる。音響20 爆発音

照明32 病院B

人々 ドクター。診てくださいうちの子を。血が止まらない。

病院が爆撃を受ける。

人々

(断末魔の叫び)ここは病院だぞ……

音響2 1 爆発音

画面上の人々が、病院に落ちた爆弾のせいで吹き飛ぶ。
その瞬間、教室の天井から、数日前からたまっていた雨漏りの滴が落ちてくる。

照明3 3 教室

舞台B: ロスコ OFF

晴 なんこれ。(気味悪がって青ざめている) べちよべちよする。

望海 どつから降ってきたん? これじゃけえ古い学校は嫌なんちゃ。

深月 (真子に、深刻に) ねえ、病院も空爆を受けるん?

真子 病院だけじゃない。学校とかモスクとか、人が沢山集まるところに爆弾を落とすの。

深月 なんで!?

新奈 人を人と思つちよらんけえ。勝負に勝てりや捨て駒なんてどうでもええって感じじゃない?

深月 酷過ぎるやろ……

真子 人間の盾を使つてるところもあるんだつて。

晴 何それ、気持ち悪い!

深月 人間の盾? ……シリア無理や。詩じゃ駄目かな?

真子 シリヤ、むりや?

晴 (全身を震わせて) 寒い! すごい寒気がする。

新奈 (茶化して) さむくい、さむい。

晴 その寒いじゃなくて、本当に寒い。

新奈 本当に?

望海 (気味悪がって) 夏なのに何言いよるん? やめてよ。

晴 (怯えながら) なんかに取り憑かれちよるんかねえ?

新奈 (咽せて) うえつ。喉痛いけ、ジュース買つてくる。(晴に) ついて来てくれたらおごるけえ。

晴 トイレの前、通るやろ?

新奈 ええつ。

望海 じゃあ私が行く。

新奈 え? (望海はちよつと苦手だな……)

望海 炭酸ね。

晴 置いてかんでよ。

新奈 深月は? (ね、一緒に来てよ)

深月 お茶あるけえ、いい。

新奈 (必死に) ダテマコは? 手伝ってくれとるお札に、おごるよ。行こうやあ!

真子 いいの? じゃあ、その分、寄付しようかな。

新奈 (ほっとして) 真面目かつ!

晴 (廊下に向かって虚しく叫ぶ) ……シリアス……。
真子 (廊下の向こうから) No! Serious!

新奈、望海、真子、退場。

晴、望海を追って戸口まで行くが、教室から出られず、深月と二人きりになってしまう。

#4 袖のボタン

晴、深月の隣の椅子を深月の側に引き寄せて、深月の隣に座る。

晴 ミヅキ! ……深月よね? 深い月よね?

深月 うん。

晴 良かった。隣、座っていい?

深月 もう、座つとるやん。

晴 ごめん。怖いけえ。

深月 私?

晴 ううん、お化けが。……やっぱ、詩の方がいいよね。「茶色い戦争」ってどの詩に出て来るん?

深月 『サーカス』。

晴 『サーカス』? 戦争なのにサーカスなん?

深月 ほんとだ。

晴 貸して。

深月、詩集の『サーカス』のページを開いて晴に渡す。晴、『サーカス』を音読。

晴 「茶色い戦争ありました… ※6 ……頭逆…あたまさかじに手を垂たれて 汚もめんれ木綿やねの屋蓋やねのもと ゆあーん ゆよーん ゆやゆよん」 ※10 聞いたことある、ゆあーんゆよーんって、サーカスのブルンコか。揺れる気持ちちが戦争なんや。

深月 (驚いて晴の顔をじっと見る) 揺れる気持ちちが戦争?

晴 違った? ごめん。

深月 そんなことないよ。

晴 深月の一番好きな詩ってどれ?

深月 『月夜の浜辺』。

晴、『月夜の浜辺』のページを開き、深月に確認する。

深月 (晴に示されたページを見て) うん。

晴 「月夜の晩に、拾ったボタンは どうしてそれが、捨てられようか?」 ※11 だって。

深月 知つとる。

晴 だよね、好きなんだもんね。

深月 うん。

晴 捨てられんものつてあるよね。

深月 (嬉しくなって、晴の顔を覗き込む) ほんと？

晴 (深月が自分から覗き込んでくれたのが嬉しくなって) うん。もう、いつもこころ持ちちよる。

(深月の手首を掴む。袖口のボタンがないことに気づき) あ、ボタン無いんじゃない。じゃけえ隠しちよるん？

音響22 月夜の浜辺

深月、自分がずっとボタンの無い袖を握りしめていることを初めて知って、こみ上げてくるものを抑えられなくなる。

月夜の晩に、拾ったボタンは
指先に沁み、心に沁みた。

月夜の晩に、拾ったボタンは
どうしてそれが、捨てられようか？ ※12

深月、袖を握って泣き出す。泣き出す深月を見て、晴、動揺する。

晴 深月？ ……ごめん、なんか悪いこと言った？ あ、ボタン、私、つけようか？

#5 ジュース頂戴

新奈、ひとり早めにジュースを抱えて戻ってきて、戸口で深月と晴の様子を伺っていた。そつと忍び込み、冷たいジュースを、泣いている深月と狼狽えている晴の首筋に当てる。深月、詩集で顔を隠す。

晴 ぎゃっ！！ もう新奈びっくりした。

新奈 物思いにふける二人、素敵。

晴 もう！ (悪ぶって) 私のジュース買ってきてくれた？

新奈 これでええ？ (オレンジジュースを差し出す)

晴 (本当に買ってきてくれるとは思わず) マジで？ ありがとう、いいの？

新奈 (笑顔で嬉しそうに) うん！ (深月に) 大丈夫？

深月 (顔を詩集で隠したまま) うん。

晴 怖いけえ、守ってもらっちゃった。

新奈 良かったね。

晴 うん。望海と真子は？

新奈 神隠し。

晴 もう、やめてっっちゃ。

真子と望海の声が廊下から響き、直に戻ってくる。

望海 へえ、戦場ジャーナリストかあ。私は、イケメン外科医と結婚したいから、オペ看。

真子 どこまで動機が不純なの。

望海 動機なんてどうだっていいよ。やることちゃんとやれば！（画面を確認して）もう動画つけっぱやん。消して。

晴 （全員に向かって）はい！ 私は、深月の詩に一票入れます！

深月 え？

望海 裏切り者！（苛立ちをぶつけるかのように真子に）消して！

晴 深月、さっきの詩集貸してよ。（望海に）すっごいいい詩があるんじゃないやけえ。

深月、晴の元へ行き新奈と三人で詩集を見る。

真子 分かったよ（リモコンで操作するが）あれ？ 電池切れたのかな。

望海 なに？ もう鈍くさいな。貸して（真子の側に行き、リモコンを取り上げる。）は、あれ？ こ

れ？ もうこれ、どうなっちゃん。

照明34 病院A

舞台C ロスコ

樽爆弾のシーン（#3-7）の逆再生が始まり、亡くなった人々が蘇ってくる。

音響23 逆再生

真子 何を押したの？

望海 何で巻き戻るん？ 押してないのに。は？ なんで？ あ、これか。

再び再生される。

音響24-26 爆発音

照明35 DVD?

人々 ドクター。痛い。助けて。ここは病院だぞ。

音響27 爆発音

照明36 教室?

爆撃の音が教室内に鳴り響き、地響きまでする。一同怯えてあちこちを見回す。地響きが次第に大きくなり、教室全体が揺れる。最後の空爆音と同時に、天井から滴が落ち、割れていた窓の残りのガラスが落ち、教室に砂塵が舞い、煙が漂う。

音響28 窓ガラス

舞台C ロスコOFF

新奈 （割れたガラスが落ちたのを見て）うわっ、ガラス、落ちた！

望海 今揺れたよね。

真子 震度5くらい？
晴 (漂う煙を見て) くさっ、煙？
深月 なんか目に入った！
真子 このべちよべちよしたの、何？
晴 やばいっっちゃ、もう、先生に言いに行こう！
望海 晴、やめてっっちゃ！ また、怒られるやん。
新奈 やっぱ幽霊の仕業じゃない？
望海 ばっか、地震じゃ！

望海、真子、デッキの前に座り、動画を止めようとする。深月、新奈、晴は、望海に内緒で教師を呼ぶべきじゃないかと相談するために集まる。

晴 (小声で) また地震来るんじゃないん？ やっぱ先生んところ行こう！
新奈 幽霊っっちゃ！
深月 日本の霊がシリアの映像見せるん？
新奈 天国にも、国境あるんかねえ？
深月 宗教だって違うし、行くとこ違うんやないん。
新奈 極楽と天国？
深月 じゃなけりや、神様違う意味ないやん。死後の世界があればって話やけど。
新奈 あるよ！ 絶対！
深月 なんで？
新奈 私、感じるもん。
晴 じゃけえ、やめてっっちゃ！
望海 あんたら、脳天気な話せんで。
新奈 シリアで死んだ人たちの霊が、「わたしらあ、関係なくない？」とか言った私らあを罰しに来たんやろ。
晴 それ私じゃない、望海だよ。
望海 晴、友達を売る気！
突然、シリアの子どもフアティマが母親を探しながら教室に入ってくる。
フア ママ…？ ママ…？
望海 (真子に) それさっき押したじゃん。
真子 だって、消えないんだもん。
望海 それ、巻き戻し。

真子 じゃ、これ？

望美 早送り、頭出し。それ音量！

真子 下げなきや。

ファ (望海のジュースを持っている手を取って) ねえ、これ、頂戴。ジュース頂戴。

望海 (晴だと思つて振り返ることなく) 炭酸嫌いっていいよったやん。……(真子に) 違うっちゃ。

ファ ねえ、これ、頂戴。ジュース頂戴！

望海 もう、うるさいな。(振り返つてファティマと目が合い) 誰？

晴 望海、その子、誰？

一同、悲鳴を上げる。ファティマ泣き叫ぶ。

望海 (ファティマに) あげる、あげるから叫ばないで。(ジュースをファティマの前に置いて逃げる)

ファティマの妹、ジュアーナも突如現れ、晴のジュースを取ろうとする。

ジュ (晴のペットボトルを持った手を握り) ジュース頂戴。

ファティマとジュアーナ、ジュースを飲む。

晴 手が、べちよべちよ。

新奈 やっぱ(幽霊の真似をして) これやない？

望海 幽霊？

晴 幽霊って飲み食いできるん？……っていうか、手の感触とか、おかしくない？ 普通やったら、(手を前に突き出し) こうスーって通り抜けていくんじゃないん？

真子 なんでヒジャブ？ 日本語喋ってたし。

新奈 ええっ？ 日本語、喋りよった？

望海 喋つとったやん「ジュース頂戴」って。

新奈 それって(子どもたちに近づく)

晴 え……新奈？

新奈 テレパシーとか「念」ってやつじゃないん。ほら、思いは言葉の壁を越えて伝わるけえ。(子どもらに手を振る)

ファ (強張った笑顔で) アサラムアライクム

晴 きゃ〜！

ファ・ジュ ぎやあああああああああ！

爆発音がして、一同、吹っ飛ぶ。

音響29 爆発音

照明37 暗転

舞台ドロスコロ

#6 シリアへ

舞台はシリア。机を全て倒し、シリアの廃墟を描く。闇の中、爆撃に曝され逃げ惑う人々。

深月、晴、新奈、散り散りになる。望海と真子はともに逃げる。

音響30 You're Not Alone

音響31〜40 爆発音

照明38 テレポート

ファティマ、母とジュアーナを探している。

ファ マー…ジュアーナ…

ファティマ、深月にぶつかると。

ファ ねえ、助けて。

深月 ……無理、ごめん。ごめんけど、無理。ついてこないで。

深月、ファティマを置いて走り去るが、ファティマ、深月を追いかける（退場）。真子と望海が騒ぎながら登場する。

真子 なにここ、暑っ。

望海 くっさ。いたっ。

真子 大丈夫？

望海 もう最悪。

真子 こっち行こう。

望海、真子、退場。晴、一人で逃げ惑いながら登場。ジュアーナがすがりつく。

ジュ 一緒に行く。

晴 （動揺しつつ）え、あ、うん。

深月、登場した途端、転ぶ。爆音。ファティマ、深月についてきている。

深月 なんで？ なんてついてくるん？

シリアの男が深月とファティマの間に割って入り、ファティマを突き飛ばす。

男 とけ！ 邪魔だ！

深月 （恐る恐るファティマに近寄って）……大丈夫？

ファ ……私、ファティマ。

深月 ファティマ？

ファ なんとか、ファティマ。お願い、助けて！

深月 え、いや、うん。

深月、ファティマの手を取り、走って退場。望海、真子、舞台を駆け抜ける。

望海 もう遅いっちゃ。

真子 ちょっと待ってよ。

望海 早く。

真子 早いつて。

新奈、シリアの男性に崖から引きあげてもらい、お辞儀をする。そして走り去る。

深月、ファティマ、空爆の中、助け合って逃げていたが、大きな爆撃の後で倒れたとき、ジュアーナとともに逃げていた晴と出会う。深月、爆発の衝撃でファティマと繋いでいた手を離してしまう。

晴 (深月を見つけて) 深月！

ジュ (倒れていたファティマを見つけて) ファティマ！

ファ (ジュアーナの手を取り) ジュアーナ！

ファティマとジュアーナ、手を繋いで走り出す。(退場)

晴は倒れていた深月を起こし、ファティマとは反対方向に深月を引っ張っていく。(退場)

深月 (ファティマを見失って) ファティマ！
照明39 暗転

#7 お母さん
舞台8 プロジェクター「夕日」開始

夕暮れのシリア。あちこちに死体や住居や家具の残骸のようなものが散乱している。溶明。真子に続いて望海が立ち上がる。望海の浴衣はすっかりはだけている。
照明40 夕
舞台D、ロスコOFF

望海 私、死んだの？(咳き込んで) うっ、くさっ！

真子 痛。腕、すりむいた。(嘔吐いて) おえっ、くさっ！(強い日差しを見上げて) 暑っ！

望海 ねえ、他の皆は？ てかここどこ……(起き上がろうとした拍子に死体に触れて) ぎゃあ！

真子 死体？ うえっ。

望海 もう、私たちには関係ないなんて絶対言いません。だから助けてください！ お願いします。

真子、望海の頬をつねる。

望海 痛い！ 触んなっちゃ！（真子をつねり返す）

真子 痛い！ 大丈夫。まだ死んでない。時空の歪みが起きてシリアとつながったってこと？

望海 そんな馬鹿なことあるわけないじゃん。暑っ！

真子 でもここ日本じゃないよ。なに、この暑さ！ もう、くさっ。

兵士イサーム、怯えながら、廃墟の中から這い上がってくる。銃を構えて恐る恐る死者の中に生存者がいないか探している。

望海 （気配を感じて）しっ。（近くの残骸の影に真子を押し倒し、自らも隠れる）

真子 ほら、やっぱり瞬間移動したんだよ。

望海 しってば。

真子 その格好なんて、最悪だよ。イスラム教徒の女性は肌を露出しちゃいけないんだよ。

望海 （浴衣を直し）それやったらあんたの方がやばいじゃん。脚、出てるじゃん。

真子 どうしよう。髪の毛もやばいかも。

望海 兵士にみつかったら、襲われる？

真子 異教徒ってことで、殺されちゃうかも……。

望海 じゃけえ黙って。

真子 とりあえず、タオルでも巻いとく？（首にかけていた手ぬぐいで頭を覆い鼻の下に結んで）ねえ、こんな感じかな？

イサーム、二人を見つけ、銃口を向ける。イサームの手も震えている。

イサ 立っ。

望海 あ、私たち、見ての通り日本人です。あなたの敵ではありません。ね。真子、あんた、英語得意なんでしょ。なんか言いなさいよ。

真子、青くなって震えるばかりで、何も答えない。

望海 デイス、イズ ジャパニーズ、ビューティフル ガール。 ウエアリング ユカタ。 ウイアー

フレンズ、オツケー？

イサ っいっいっいっ！

望海 真子、こっち。

望海、イサームの目を盗んで真子とともに逃げようとする。

イサーム、二人が自分についてきていないことに気づき、声を荒げる。

イサ (ぶんぶん)

真子は怯えて、走ってイサームに従う。

望海 何でついて行くん！（仕方なく真子の後に続いて）……真子、なんで何も言わんの。これじゃ、それこそ大死じゃん。殺されるかもしれんだけど、せめて精一杯努力しようよ。

真子、目の前の死体に気付いて悲鳴を上げる。イサーム、そのまま進むよう指示。

望海 あんた、命をかけて、戦地を取材するジャーナリストになるんじゃないかな？ 今、すごいチャンスじゃん。この体験を記事にしたらさ、高校生ジャーナリストデビューじゃん。情けないなあ。口ばっかじゃん。

イサームが死体に躓いて転び、前にいた望海の上に覆い被さる。真子、望海を引っ張り起こして一緒に逃げようとするが、倒れているイサームの手が銃に伸びるのに気付く。

真子 (望海を置いて逃げ) ごめん！（退場）

望海 (逃げる真子に) 真子っ！（振り向くとイサームが自分に銃口を向けているのに気づき）……お母さん！ 助けて！ お母さん！

イサ (望海の言葉に反応して) ……オカアサン？ お母さん？（突然こみ上げて来て、目頭を押さえすすり泣き始める）

望海 え？ ……泣きよん？ ……なんで？

イサーム、涙を拭って立ち上がり、望海に手を差し伸べる。

望海 (怯えて) 何？ ……助けてくれるん？

イサ (望海を促すように) うん。

望海 え？ 私の言葉分かるん？

イサーム、再度頷く。望海、イサームの手を借り起き上がる。

イサ お母さん、助けてほしいって言った？

望海 お母さん……大嫌いなのに。

イサ 僕のお母さん死んだんだ、この前の爆撃を受けて……。

望海 え、お母さん、亡くなったん？ やっぱ……悲しいんかあ？ お母さんおらんくなると……私、

いつもおらんくなったらええのになって思っちょるけど。

イサ 何で？

望海 (微笑んで) 大変やね。もう六年も戦争しちよんやろ？

イサ うん。

望海 私、……殺されるん？

イサ 僕達は、あいつらとは違う。音響41 足音2人

望海 誰と違うん？

遠くから物音が聞こえる。イサームと望海、物陰に隠れつつ退場。

晴、深月の腕を掴み駆け込んでくる。

#8 とりあえず、生きる！

死体の中を駆け抜ける、晴と深月。恐がりだった晴が、死体に悲鳴を上げることなく懸命に走るが、深月は死体を見ては悲鳴を上げ、晴に引っ張られて仕方なしに逃げている。

晴 (何処に行くべきか決めかねて) あっちなん？ こっちなん？ どっちなん？

深月 (無気力に) 臭いし、暑いし……なんか似たような景色ばかりやね。

晴 でも、この世界から早く出んと……。

深月 (不満そうに) 動き回る意味あるん？

晴 じゃあ、もう勝手にすれば！

晴、深月の腕を投げ出して一人で行こうとするが、数歩進んだところでぐっところえて立ち止まる。

晴 ……ちよつと休む？

深月、晴の気持ちを推しはかることなく、自分で適当な場所にどつと腰を下ろす。

晴、深月の様子を見守りながら、ゆっくりと腰をかける。

照明41 夕+端座り

深月 (無神経に) 私たち、このまま死ぬんかな。

晴 (苛立って) 深月は、死にたいん？

深月 ……どうかな？

晴 (強い語気で) お母さんが亡くなったけえ？

深月 (自嘲気味に) 親離れ、出来てないよね。

晴 分からんけど……（なんとか怒りを抑えて）分からんけど……私もきつと同じだと思う。……お母さんがおらんこうなったら。

深月 （晴が自分の思いを推しはかってくれていることによく気づき、姿勢を起こし）なんか、よく分からんのんやけど……

晴 ……

深月 私、生きとる意味あるんかな……って。

晴 ……

深月 帰っても、誰もおらんくて……。ただ帰って、いつもひとりでご飯食べとったらさ……私が食べる意味ってなんなんやろって。もうあったかいもの、ずつと食べてないなあ……。

晴 （深月の言葉を噛みしめるように受けてから）……でもさ。夏は冷たい方が良くない？ 私、毎日、素麺。

深月 え？

晴 私は、冷たい素麺が好き！

深月 （拍子抜けして）……そっか、素麺は冷たい方がいいか。

晴 私もさ、単に食べて、出してるだけだよ。

深月 （苦笑い）出してるって。

晴 う○こ。

深月 わざわざ言わんでええし。

晴 意味なんて、考えんでええんよ。

深月 ……

晴 お腹すいたら食べる。お腹空かんくても、とりあえず食べるでええと思う。

深月 いいのか、とりあえず食べるで。

晴 うん。ああああああ、今、深月、お腹、鳴ったやろ？（深月の腹に耳を当てる）

深月 私じゃないよ。晴やろ？

晴 お腹、すいたね。生きるか死ぬかって、戦場にいても、お腹、空くんじゃね。

深月 ……そうやね。

晴 深月生きちよる、生きちよる、お腹グーグーなっちよる。

音響42 爆発音

遠くからまた砲撃の音が響いてきて、晴、慌てて起きあがる。

晴 うわあ、また来た。……どうする深月、逃げるの、やめる？

深月 （晴をじつと見て）逃げる。

晴 （笑顔で立ち上がりながらほっとして）よね？

深月 ……（晴の腕を掴み）私、とりあえず生きる。

晴 （嬉しそうに頷いて）こっち？

深月 そっち。

深月が晴を引っ張っていく。(退場) 照明42 夕

#9 インシャー・アッラー

新奈、物陰に隠れつつ登場。あちこちに死体がある。

遠くから砲撃の音が聞こえている。

新奈 (戯けて笑いながら) 夢? 悪夢? 神隠し? バーチャルリアリティ? テレポート? (冷静

になって) 何やりよんやろ…誰も見ちよらんのに… 音響43 爆発音 また一人か… 音響

44 爆発音 (爆発音を聞いて) 皆大丈夫かな。 音響45 爆発音 (死体を見つけて) うわあ!

やっぱり綺麗な死なんてないよね…。(転げ落ちて仰向けになり、夕焼け空を見る) うわあ、綺麗な夕焼け。このままここで死ねたら綺麗な死かねえ?

男 うう…

新奈が転んだ側に倒れていた男、立ち上がる。新奈、怯えて隠れる。

新奈 (自分を奮い立たせて) ……あ、う、シリアの方ですかあ?

男 おまえは誰だ。

新奈 アラビア語わかりません、Can you speak English? I'm Japanese.

男 なんて日本人がこんなところにいるんだ。迷ったのか?

新奈 え、ヤバニーホーン? 日本? はい日本人です。帰る方法がありますか?

男 こっちに來い。説明してやる。(地面に地図を書き始める) (これがシリア。ここはアレクソポ。トルコの国境まで六十キロだ。この方角だけを行ってみなさ?)

新奈 シリアのアレクソポ? トルコとの国境まで六十キロ? こっちですか? ありがとうございます! Thank you! Thank you very much!

男 インシャーアッラー。

新奈 インシャーアッラー? インシャーアッラー、インシャーアッラー! (手を振る)

男 インシャーアッラー。(足を引きずりながら退場) 音響46 爆発音

爆発音の中、新奈、国境に向けて逃げ去ろうとし穴にはまる。

照明43 暗転

舞台9 プロジェクター「夕日」終了

#10 強き者、汝の名は女 舞台10 プロジェクター「月」開始

溶明。匍匐前進して真子が入ってくる。新奈がはまっている穴のすぐ横である。

照明44 夕闇

真子 (J-MBERTの説明書の内容を思い出して) 近くにミサイルが落下した場合、口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内に避難するって……ないじゃん、密閉性の高い屋内なんて。全部、廃墟じゃん。

新奈の手に触れる。

新奈 うわっ！ あ、真子！

真子 うえっ！ 新奈！ 何してるの？

新奈 ハマったんよ、助けて。

真子 ちよつと待って。すぐに出してあげるから。(立ち上がり、新奈を穴から引き抜く)

新奈 ごめーん、助かった。ありがとう。

真子、突然、泣き出す。

新奈 どうしたん？ 私、もう大丈夫よ。

真子 望海が、望海が……

新奈 え、死んだん？

真子、首を振る。

新奈 見失ったん？

真子 見殺しにした。私、最低。

新奈 何があったん？

真子 兵士に捕まった。

新奈 ……嘘。

真子 私怖くて、その場から逃げ出して来ちゃった。

新奈 ね、望海を探そうやあ。

真子 ダメだよ、もう死んでるよ。

新奈 そんなの探してみんと分かんやん。もしかしたら、「真子助けて」って言いいよるかもよ。

音響47 足音2人

新奈と真子が必死にやりとりしている間に、望海、イサームに守られながら入って来る。新奈たち、気配を感じ慌てて隠れる。

イサー (銃を構えて周囲を確認した後) こゝは大丈夫そうだな。

望海 ここなら大丈夫？ よかったあ。

イサ 望海、喉乾いてない？

望海 ああ、乾いてない、大丈夫。

イサ お腹すいてない？

望海 さつきパンくれたじゃん。(袖のパンを見せる)

イサ 怪我してない？

望海 ちよっと擦りむいただけ。もう心配しすぎっちゃ！

イサ (周りを見渡し、しみじみ) ジャスミン畑だったんだ……*ミミ*。

望海 へえ、ジャスミン畑だったんだあ。

イサ 一面真っ白だった……。

望海 一面ジャスミンで真っ白！？ 今は茶色じゃん。戦争のせい？ あ、茶色。……茶色だ。……茶色だ。

イサ どうしたの？

望海 ううん。……ジャスミンって日本の桜みたいな感じ？

イサ サクラ？

望海 あ、これこれ(浴衣の桜柄を指す)。いっぱい咲いちよるんよ、もう眩しいくらい、日本の春に！

イサ ニホンノ……ハル？

望海 行こう、日本に。一緒に行こう。

イサ 行きたい！……でも……行けない。

望海 なんで？

イサ この国を守らなきゃ。

望海 なんで？ もう、この国ボロボロじゃん。自分の身を守りいよ。国なんてどうだってええじゃん、一緒に行こう。

望海の大声に、新奈が気づく。イサーム、慌てて銃を構える。

新奈 (望海に気付いて) 望海？

望海 ああああ、友人を見捨てて逃げた真子だあ。

真子 (泣きながら) 生きてたあ。

新奈 真子、号泣しよったよ。望海のこと心配しちよったんよ。

真子 望海、その人と仲良くなったの？

新奈 (芝居がかって) 「強き者、汝の名は女」

望海 イサーム。パンもくれたんよ。(もらったパンを真子たちに差し出す)

遠くからイサームを呼ぶ声。慌てて行こうとするイサームの前に、望海が立ち塞がる。

望海 だめ。行っちゃ。一緒に帰ろう、日本に。

イサ 「めん、行かなきゃ。……また会おう！ 神が望むなら……。」

再度厳しくイサームを呼ぶ声が聞こえる。

イサーム走り出す。望海、イサームを追いかけてよとする。

望海 イサーム！

イサーム、望海を突き放し、銃口を向け睨みつける。望海が怯んだ隙に走り去る。

真子と新奈、崩れ落ちた望海のもとに駆け寄る。

真子 ……望海、イサーム、なんて？

望海 インシャーアッラー、ルーゼムルーフって。

真子 どういう意味？

望海 また会おう、神様が望めば。……神様が会わせてくれるわけない……（泣き崩れる）

新奈 インシャーアッラー……神様が望めば？ 音響48 イサーム銃撃

イサームの去った方から激しい銃声が鳴り響き、望海が絶望する。

望海 イサーム……！（イサームの立ち去った方に駆け出そうとする）

新奈 （望海を押さえて）生きよう、その為にも！

新奈、真子、望海を抱きかかえるようにして、イサームが去った反対方向に走り去る。

11 お母さんの匂い

ファティマ、ジュアーナの手を引き、母親を探している。 照明45 闇

ファ イマー… イマー…

ジュアーナ、疲れてしゃがみ込む。

ジュ もう、無理。歩けなく。

ファ 立ちつなぐイマを探してみようよ。

ジュ イマの匂い。

ファ だから探すのよ。……早く！ 闇が深くなるよ。

ジュ 無理、お腹すいた。歩けない。
フア マイマイに食ったら、パンが食べられるよ。

途方にくれたフアティマ、月光を反射している薬莢を見つけ、拾い上げる。

フア 綺麗……。 (ジュアーナに薬莢をかざして見せて) わー、綺麗！見て、月の欠片だよ。
ジュ (座り込んでいたジュアーナ、興味を持ち近寄ってくる) 綺麗。
フア ほら、いいところもあるよー！
ジュ 見せて。

晴、深月登場。フアティマたちを見つけ、遠くから見守る。

晴 子どもがおる。

深月 夜なのに子供？

ジュ 見て、綺麗！

フア (ジュアーナに) ほら、お月様と同じ光だよ。月の欠片は元気をくれるんだよ。

ジュ 本当？

フア ほら、元気の素。(ジュアーナの薬莢に自分の薬莢を重ねる) **音響49 薬莢 鳴**

ジュ 元気の素？ 元気の素！ (フアティマの薬莢に自分の薬莢を重ねる) **音響50 薬莢 鳴**

フア ほら、めそ(に)もあそ。

晴 何拾っちゃるんじやろう。

深月 光ってる。

晴 (深月の好きな詩の一節を思い出して) 月夜のボタン？

深月 (満面の笑みを浮かべて) うん。月夜のボタン。

フア ほらもう一個見つけたよ！綺麗！

ジュ 綺麗！ **音響51 薬莢**

フアティマ、薬莢を月光にかざそうとした瞬間、自分たちの方を見ている深月に気づく。

フア ミツキ！

深月 フアティマ！ フアティマに駆け寄って！ フアティマ、大丈夫？ 怪我してない？ 元気？

深月、フアティマを抱きしめる。フアティマの手から薬莢がこぼれ落ちる。 **音響52 薬莢**

深月 よかった……。

晴もジュアーナのそばに駆け寄る。

ジュ (葉莢を見せて) 月の欠片!

晴 (怯えて) これ銃の弾じゃないん? 危くない?

深月 貸して。

ジュ 月の欠片なの。元気の素なの。

深月 月の欠片? (葉莢をまじまじと見て) ……中身入ってないよ。

晴 はあ、弾のカスカ。

深月 綺麗。

晴 怖いけど、綺麗……

フア 綺麗でしょ? ……元気の素だよ。(深月の葉莢に自分の葉莢を重ね、拳を握る) **音響53 葉莢 鳴**

深月 元気の素? ……元気の素! (フアティマの葉莢に自分の葉莢を重ねる) **音響54 葉莢 鳴**

銃声が聞こえてくる。 **音響55 マシンガン** 深月、晴、子どもたちとともに物陰に隠れようとする。

音響56 葉莢 **音響57 マシンガン** 兵士二人が機関銃を構えて現れる。

ジュ 月の欠片が! (こぼれ落ちた葉莢を取りに戻ろうとする)

フア ジュアーナ! (ジュアーナを追って飛び出す)

深月 フアティマ! (フアティマを追って飛び出す)

兵1 (深月とフアティマに銃を向け) 立て。

フアティマ、立ち上がり両手を挙げる。深月が恐る恐るフアティマを庇おうとする **音響58 葉莢2**
兵士二人、銃口を深月とフアティマに向けたまま、足音を立てて近寄ってくる。二人震える。

兵2 (兵1に) 子供だ。行くぞ。

兵士達、去る。 **音響59 マシンガン** フアティマ、深月の胸で泣き崩れる。

深月 (フアティマを抱きしめて) よかった…… (フアティマの頭に顔を寄せて) 何この匂い? ……

お母さんの匂い。

フア お母さんのお匂い………ジャスミンのお匂い……

深月 ジャスミン?

フア 前はジャスミンの匂いだったの。いっぱい咲いてたの。

深月 ジャスミン、いっぱい咲いてたんだ。ジャスミンの匂いなんだ。(フアティマを抱きしめる)

晴 危ないけえさあ、もうママのところに戻った方がいいんじゃない？

ジュ マママママ……。 (泣き叫ぶ)

ファ 元気の素。元気の素。(ジュアーナの持っている葉莢に自分の葉莢を重ねる) 音響60 葉莢 鳴

深月 ジュアーナ、元気の素！ (ジュアーナの葉莢に自分の葉莢を重ねる) 音響61 葉莢 鳴

ファ (深月に) マママが……。いなくなっちゃったの。ママを探して……。

深月 お母さん、いないの？

ファ 一緒に探して……。

深月 探す、いつしよに探すよ。どっち行く？

ファ あっち。

晴 行こう。

深月とファティマ、晴とジュアーナ、手を繋いで母を探しに行く。(退場)

#12 夢現

シリアの女性 (ファティマの母) が、物陰に隠れながら移動している。

望海と新奈、真子が周囲に警戒しながら入ってくる。

新奈 やっぱりおらんねえ。

望海 どこ行ったんかね？

真子 あのさ……：こういうっちゃあなんだけど、絶対生きてるって保証ないよね、深月も晴も。日本に帰ってからは、国連とかにお願いしようよ。ねえ新奈、ここアレップなんだよね？ 国境まで60キロなんでしょ？

新奈 うん。

真子 今から国境目指さない？ 夜の方が安全かもよ？ 音響62 爆発音

望海 新奈こっち。 音響63 爆発音

音響64 爆発音・衝撃音

一同、ファティマの母が隠れているのに気づかず、すぐそばの物陰に隠れる。

再度近くに爆弾が落ち、瓦礫の破片が飛び散り、新奈の頬と真子の眼鏡にあたる。

新奈 痛。

望海 (新奈の方を振り向いて、傷を確認しながら) 大丈夫？

真子 眼鏡に何か当たった。(慌てて) 私の眼鏡割れてない？ これ限定品なのに。ねえ見て！ 割れてない、私の眼鏡？ ねえ欠けたりとかしてない？

望海 (真子を見もしないで) 大丈夫じゃん。

真子 何で見てないのにわかるの？ ほんとに大丈夫？

望海 (真子に) 何言いよん、大丈夫っちゃ。(新奈に) ……顔から血が出とる、布！(真子から布をはぎ取る)

真子 新奈、顔？ 大丈夫？ 村上君面食いなんでしょ？

望海 今村上君とかどうでもええやろ！

真子 望海じゃない、新奈。ねえ新奈、本当にいいの？

新奈 もう夢を見るのはやめたけえ。

真子 (立ち上がって、大声で) 夢？ リアルな獣じゃないの？ 何よ、夢って！ 私信じてたのに！

フ母 (立ち上がって、真子の肩を押さえ、騒ぎ出したのを抑えるように) 静かにして、静かに！

音響65 爆発音

真子 あなた誰！？(叫ぶ)

再び爆音が鳴り響き、大きな石のかけらがファティマの母の肩を直撃し、真子とともに倒れる。

真子 (パニックになって) 死んでる！？ 私が声を出したから？ いや、違う違う。私のせいじゃないよね？

望海 (ファティマの母の肩が動いているのを見て) 生きちよるっ！ あ、肩から血が出とる。新奈、止血するけえ。

フ母 (ゆっくり起きあがって) あなたたちは誰？

真子 ごめんなさい。日本人です。私、邪魔ばかりしてすみません。

フ母 いいのよ。こんなとよしよちゆうだから。

新奈 気にせんでええって。

望海 しよっちゆうなんだ……。

フ母 うちも子ども五人いたんだけどね……(指を折りながら) もう二人だけ。全部戦争のせい……

新奈 五人のうち三人も？

望海 やっぱ戦争か……

フ母 そう、残りの二人、ファティマとジュアーナを見てない？ 八歳と五歳の女の子。こんなスカートを履いたアジア人といえど、その顔を見たって人がいたんだけど。

新奈 ファティマとジュアーナ？

真子 八歳と五歳？

望海 このスカートを履いちよるって……

新奈 深月と晴やないん？

望海 絶対そうっちゃ！

真子 私たちも今探してるんです。一緒に探しますか？

フ母 そうね。……でも、あなたたち、帰るのよね？

真子 帰りたいです、日本に。

フ母 帰ったら……お願い、シリアの話を世界に伝えてね。

新奈 シリアの事を世界に伝える？

真子 伝えます。シリアのことも、あなたのことも。

フ母 ……世界はシリアを見捨ててるから……

新奈 世界がシリアを見捨ててちよる？

真子 そんなことはありません！ 私すぐにも行動します、シリアの事を世界中に伝えますから。

フ母 本当に？ ああ、ありがとうございます。

真子 シリアのこともっと詳しく聞いてもいいですか？

新奈 誰か来た。

深月たちがファティマの母を呼びながら登場。

ジュ マー、マー……

再び爆撃の音が聞こえ始める。**音響66 爆発音**ファティマの母、ファティマとジュアーナに気づき、急いで二人を守ろうとして、望海の制止を振り切り、飛び出す。

フ母 (身をかかめろというジェスチャーをしながら) 静かに、静かに！

すぐそばに黒い服を纏った兵士の気配。砲撃音が鳴り響き、一同倒れる。**音響67 爆発音**

照明46 バックサス **照明47 闇** ファティマの母だけ、起き上がらない。ジュアーナ、ママと呼びながら、駆け寄る。望海、ファティマの母の首筋に手を当て、黙って首を振る。

ジュ マー、マー、マー、マー、マー、マー、お腹すいた、お腹すいた、お腹すいた……！(必死で母親を揺さぶる)

ファ マー……

ファティマ、母親に近づくことも出来ず、倒れそうになる。

深月、ファティマの肩を支えて、母親の側に座らせる。

深月 ファティマ、生きよう……生きよう……ね？

空をつんざくような飛行音が響き、一同、空を見上げる。爆発音が鳴り響き、一同倒れる。激しい爆音が響き続ける中、周囲は暗闇に包まれる。**音響68 空爆** **照明48 暗転** **舞台C: ロスコOFF**

#13 一人じゃない **舞台11 プロジェクター「月」終了** 薄明かりの中で、目覚める望海。周囲には、新奈、真子、晴。側には机がある。**照明49 夜の教室**

望海 (首に張り付いた髪の毛を払いながら) 私、死んだの？
新奈 (制服の中に風を通すかのような動作をしながら) いや、机がある。天国に机はないと……
晴 (鼻をくんくんさせて) ここ日本？ 日本よね？
真子 もしかして、シリアの学校跡に拘束されたってこと？
晴 拘束って？
真子 捕まったってこと。虐待や拷問を受けて、白状させられるの。
望海 白状せんにやあいけんことなんて何もしたらんけえ。
真子 それでもさせられるの！
新奈 (机の陰のお菓子を見つけ) 違うっちゃ！
真子 なにが違うの。
新奈 (お菓子の箱を抱きしめ) (お菓子を突き出す)
真子 (お菓子の箱を抱きしめ) 校則違反……！！
晴 (横たわったままの深月に気付き) 深月！

一同、深月の周りに集まる。望海、深月の肩を揺する。

真子 (後ろから怖々) 死んだの？
深月 (突然目覚め、望海の肩を掴んで) ファティマ、生きよう……生きよう。
望海 うん、生きよう。
深月 望海……え？
望海 うん、生きよう。
深月 うん、生きよう。
望海 うん、生きよう。
深月 うん。(周囲を見回して) ……あれ、ファティマは？ ファティマは？
晴 私らただけ戻ってきたんよ、日本に。
深月 (呆然と) ファティマ……大丈夫かな、一人で。
晴 (怒ったように) 一人じゃない。ジュアーナもおる！。
真子 ……私達、瞬間移動したのよね……。
新奈 ……うん。
深月 今も、シリアじゃ爆弾、落ちとるよね？
望海 戦いは続いちよる……
音響69 曇天
かの時 この時 時は 隔つれ、
此処と 彼処と 所は 異れ
はたはた はたはた み空に ひとり、
いまも 渝らぬ かの 黒旗よ。 ※10

晴 ファティマは強いけえ……大丈夫。

新奈 イサムもきつと。

真子 (突然泣き出して) 私、何もできなかった。

望海 ……知っちよる。

真子、号泣。

望海 でも教えてくれたじゃん、私たちにシリアの事。伝えるんやろ？ シリアの事を世界に。

真子 うん、伝える。シリアの事も、あのお母さんの事も。音響70 花火

窓の外から爆発音。一同頭を抱えうずくまる。照明50 夜の教室+花火A

全員 わっ。

深月 しっ！

望海 なになに？ また爆弾！？

晴 またシリア？

真子 もういや…… (号泣)

新奈 (窓の外を見て立ち上がり、瞳を輝かせながら) 日本っちゃ。ほら、虹ヶ浜の！

望海 ほんとじゃ…… (ゆっくりと立ち上がる)

真子 花火……だあ。(涙がこぼれる)

深月 ……綺麗。

一同の顔に花火の照り返しが映える。

深月、立ち上がった拍子に、ちりんと何かを落とす。それは、ファティマにもらった葉莢だった。

深月、葉莢をゆっくりと拾い上げ、じっと見つめる。音響71 葉莢

音響72 月夜の浜辺

それを拾って、役立てようと

僕は思ったわけでもないが

なぜだかそれを捨てるに忍びず

僕はそれを、袂にいった。

月夜の晩に、拾ったボタンは

指先に沁み、心に沁みだ。

月夜の晩に、拾ったボタンは

どうしてそれが、捨てられようか？ ※17

晴 深月？

深月 (葉菔を見せ) これ。

晴 あの子の……？

深月 ファティマの、ファティマとジュアーナの、月夜のボタン。

晴、手の平に載せられた葉菔ごと、深月の手をぎゅっと握りしめる。そばで見守っていた望海、新奈、真子もお互いを見合い微かに微笑む。そして、それぞれに彼の地のことに思いを馳せつつ、何も言わずにいつまでも花火を見上げていた。

舞台12 緞帳ダウン

音響73 You're Not Alone

照明51 花火B

幕

引用
 ※12.3.11.12.14 『中原中也記念館公式ガイドブック『中原中也の世界』『月夜の浜辺』(2014) 中原中也記念館 p43より
 ※4.5.6.9.10 『中原中也記念館公式ガイドブック『中原中也の世界』『サーカス』(2014) 中原中也記念館 p10-11より
 ※7 『中原中也記念館公式ガイドブック『中原中也の世界』『汚れつちまった悲しみ』(2014) 中原中也記念館 p12より
 ※8 『中原中也記念館 館報 第22号』『煙』(2017) 中原中也記念館 p2より
 ※13 『中原中也記念館公式ガイドブック『中原中也の世界』『曇天』(2014) 中原中也記念館 p16より

参考文献

『中原中也記念館公式ガイドブック『中原中也の世界』(2014) 中原中也記念館
 『中原中也記念館 館報 第22号』(2017) 中原中也記念館
 『出会い？ 発見？！ 感動！』 中也読本』(2015) 中原中也記念館
 『弾道ミサイル落下時の行動について』 <http://www.kokuminhogo.go.jp/pdf/290421koudou2.pdf>
 アン・バーナード(2014)『シリア 終わらない内戦 首都ダマスカスの現実』『ナショナル ジオグラフィック』日本版2014年3月号』日経ナショナル ジオグラフィック社
 キヤロライン・パトラー (2014)『シリア難民の現実を追う 終わりなき旅路』『ナショナル ジオグラフィック』日本版2014年3月号』日経ナショナル ジオグラフィック社
 ポール・サロベック (2015)『人類の旅路を歩く 第4回』『ナショナル ジオグラフィック』日本版2015年3月号』日経ナショナル ジオグラフィック社
 ニール・シェイ (2016)『クルド人 踏みじられる未来』『ナショナル ジオグラフィック』日本版2016年3月号』日経ナショナル ジオグラフィック社
 林典子 (2016)『迫害されるイラクの少数派』『ナショナル ジオグラフィック』日本版2016年3月号』日経ナショナル ジオグラフィック社
 ジェームズ・メリーニ (2017)『イラク ISの爪痕と生きる』『ナショナル ジオグラフィック』日本版2017年4月号』日経ナショナル ジオグラフィック社
 ジャニン・デイ・ジョヴァンニ (著) 古屋美登里 (訳) (2017)『シリアからの叫び』『亜紀書房』
 桜木武史 (2016)『シリア 戦場からの声——内戦2012-2015』アルファベータブックス
 津村一史 (2015)『中東特派員はシリアで何を見たか 美しい国の人々と「イスラム国」』DZERO
 小松由佳 (2016)『オリーブの丘へ続くシリアの小道』『河出書房新社』
 鶴澤佳史 (2016)『僕がイスラム戦士になってシリアで戦ったわけ』金曜日
 国枝昌樹 (2016)『テレビ・新聞が決して報道しない シリアの真実』朝日新聞出版
 安田菜津紀 (2016)『君とまた、あの場所へ』シリア難民の明日』新潮社
 パトリック・キングズレー (著) 藤原朝子 (訳) (2016)『シリア難民 人類に突きつけられた21世紀最悪の難問』ダイヤモンド社
 安田菜津紀 (2016)『君とまた、あの場所へ』シリア難民の明日』新潮社
 田原牧 (2014)『ジャスミンの残り香——アラブの春』が変えたもの』集英社
 山本美香 (2014)『山本美香という生き方』新潮社
 高遠菜穂子 (2002)『愛してるって、どう言うの？ 生きる意味を探る旅の途中で』文芸社
 安田菜津紀 (2017)『写真で伝える仕事 世界の子どもたちと向き合って』日本写真企画
 山本美香 (2011)『世の中への扉 戦争を取材する子どもたちは何を体験したのか』講談社
 高遠菜穂子 (2004)『戦争と平和 それでもイラク人を嫌いにならない』講談社
 高遠菜穂子 (2011)『破壊と希望のイラク』金曜日
 後藤健二 (2005)『ダイヤモンドより平和がほしい 子ども兵士・ムリアの告白』汐文社